

サマーワ橋梁・道路建設計画【イラク】

施策所管局課 国別開発協力第三課
 評価年月日 平成 29 年 4 月

1 案件概要	
(1) 供与国名	イラク
(2) 案件名	サマーワ橋梁・道路建設計画
(3) 目的・事業内容 * 閣議決定日, 供与条件などを含む	<p>サマーワ市及び周辺において, ユーフラテス川を横断する橋梁の新設, 架替及びこれら橋梁への接続道路の建設を行うことにより, サマーワ市内の交通混雑緩和及びイラク南北縦断交通の円滑化を図り, もって同国の経済・社会復興に寄与するもの。</p> <p>案件の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 土木工事 ・ コンサルティングサービス <p>ア 閣議決定日: 平成 19 年 1 月 9 日 イ 供与限度額: 33.48 億円 ウ 金利: 0.75% エ 償還(据置)期間: 40(10)年 オ 調達条件: 一般アンタイト</p>
2 事業の評価	
(1) 経緯・現状	<p>ア 社会ニーズの現状</p> <p>本事業計画当初, 南北を横断し国内交通の大動脈である国道 1 号線に未整備区間があり, その迂回路である国道 8 号線のサマーワ市内及びユーフラテス川を横断する周辺において激しい交通渋滞が発生していた。現在, 国道 1 号線の整備及び本事業対象スコープである国道 8 号線の 3 橋梁のうち 2 橋梁の完成に伴い, サマーワ市内の混雑は一部緩和されたものの, 引き続き国道 8 号線は, 国道 1 号線とともに国内交通の大動脈の一部をなしており今後も交通量の増加が見込まれることから, 残る 1 橋梁の完成に向け, 現在も本事業に関する社会的ニーズは変わらない。</p> <p>イ 事業遅延に関する経緯・現状</p> <p>調達手続の遅延や治安情勢の悪化等による遅れが発生したが, 現在事業は順調に進められている。</p>
(2) 今後の対応方針	<p>本件に関する社会的ニーズに変化は見られず, 事業完成後は当初予定どおりの効果が見込まれ, 貸付け最終段階であることから, 引き続き支援を継続していく。</p>
3 政策評価を行う過程において使用した資料等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 交換公文 ・ 外務省の約束状況に関する資料及び案件概要 (http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/data/zyoukyou.html) ・ 国際協力機構の案件検索 (http://www2.jica.go.jp/ja/yen_loan/index.php) ・ 国際協力機構の事業事前評価表 (http://www.jica.go.jp/activities/evaluation/before.html) ・ そのほか国際協力機構から提出された資料